平成 23 年度 第 10 回病院局経営戦略会議概要

日 時: 平成 24 年 1 月 13 日 (金) 午後 2 時 58 分~午後 3 時 58 分

場 所: 県庁 10 階 病院事業管理者室

出席者:病院局 病院事業管理者,病院局長,総務課長,

経営企画課長 ほか

病院 各県立病院長,中央病院副院長,各県立病院看護局長,

各県立病院事務局長 ほか

(1) 平成 23 年度決算見込み (11 月末) について

【説明】病院局経営企画課 予算企画担当

平成23年度の決算見込み(11月末)について示す。

(2) 各病院の感染防止対策(院内及び院外)について

【説明】中央病院

ICT(感染対策チーム)における薬剤師の役割として,抗菌薬適正使用への取組について説明する。

【質疑等】

病院局: ICTのメンバー構成について教えてほしい。

中央病院: 医師は呼吸器内科の医師,看護師は感染管理認定看護師,検査技師は委託1名と職員1名,薬剤師は2名で宿日直の関係でどちらか1名が参加している。

管理者: I C T の介入の手順として、 I C T が主体的にやっているのか、それとも、担当医が言ってからやるのか。

中央病院: I C T の先生に相談して、 I C T から言うようにしている。

管理者:ICTが主体的にやっているのであれば、良い方向にいっていると思う。ただ、フルに動いていくとなると、担当医師だけでなく、看護師や薬剤師等も主体的に言えるように進めていってほしい。それが本当のチーム医療だと思う。

管理者:特定薬剤治療管理料について、 $1 \sim 3$ か月は1 か月に470 点で、その上、初回月は280 点加算とのことだが、初回月は470 点+280 点で750 点取れるということか。

中央病院:そうだ。

【説明】三好病院

三好病院の感染防止対策として,地域との連携による感染対策研修会について説明する。

【質疑等】

管理者:新型インフルエンザも含めて、県、医師会等の感染対策委員会に西部 や南部から参加するのはなかなか難しいと思うので、委員会をライブ中継みた いに流すことはできないのか。

中央病院:以前に三好病院と海部病院に流したことがある。

管理者:緊急性を要する場合にできるように働きかけた方が良いのではないか。

【説明】海部病院

海部病院の感染対策として,感染対策委員会,感染対策チーム,感染管理認 定看護師の役割等について説明する。

【質疑等】

中央病院:針刺しは年間何例くらい起こっているのか。

海部病院:年間1~2 例である。

管理者: 感染症病床に陰圧システムがないことについては、現状では、今のまま頑張ってもらうしかない。あと、病床数については、想定としてどれくらい必要だと考えるか。

海部病院: 東徳島医療センターが結核病床数を減少したことで、今の8床は維持する必要があると思う。感染症病床と結核病床を分ける意味はあまりなく、 新病院においては、陰圧ユニット化することが大事だと思う。

(3) 院内感染防止対策について

【説明】病院局経営企画課 経営戦略担当

院内感染防止対策の診療報酬上の評価等について説明する。

【質疑等】

中央病院:採用予定者がウィルス感染の抗体を持っているかどうかについて、 検査する予定はないのか。

病院局:現時点では、方向性は決まっていない。

中央病院:看護学校では検査を実施しているが、新規採用でない人で、ウィルスを持ってくる人がいるかもしれない。アウトブレイクを起こすことがあるので、自分でワクチンを打ってきてもらう。募集時、内定を出す時など時期の問題もあると思うが。

病院局:検討したい。

(4) その他

・次月分(2月分)の病院局経営戦略会議の議題案について

【説明】病院局経営企画課 経営戦略担当

2月分の病院局経営戦略会議の日程等について報告する。